



高原の風に吹かれてゆったりと泳ぐ色とりどりのこいのぼり

GWに鯉のぼりまつりが開催 のどかな牧場風景を彩る

くずまき高原牧場の鯉のぼりまつりが5月1日から6日までの6日間開催され、多くの来場者でにぎわいました。

約100匹の色とりどりのこいのぼりは、のどかな牧場風景が広がる中、風に吹かれてゆったりと泳ぎ、来場者はその姿をのんびりと眺め、写真を撮るなど思い思いに楽しんでいました。そのほか、搾乳体験や高原牛の焼肉などの牧場自慢のグルメを堪能でき、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんとなりました。



分署員から操作方法などの説明を受ける分団員

消防操法競技会に向けて指導会実施 操法技術への理解を深める

町消防団（向川原徳志団長）は5月に開催される町消防操法競技会に向けた指導会を4月25日、総合運動公園で実施しました。

指導会に先立ち、向川原団長は「8年度の訓練が本格的に始まる。指導に対し、積極的な姿勢で臨んでほしい」とあいさつしました。この日は盛岡中央消防署葛巻分署（畠山和也分署長）の職員が、操法技術のポイントなどを分団員に指導。分団員は時折質問をしながら、操法技術への理解を深めていました。

笑顔あふれる交流のひととき 町民パークゴルフ交流会

5月3日、町パークゴルフ協会（下天広正会長）主催の第30回町民パークゴルフ交流会が平庭高原パークゴルフ場で開催され、町内から38人が参加しました。

開会式で下天広会長は「競技を通じて仲間との交流を深めながらプレーしてほしい」とあいさつ。この日は天候にも恵まれ、参加者らは好プレーに拍手を送り「ナイス」「惜しい」と互いに声を掛け合いながら、仲間たちとのパークゴルフを楽しんでいる様子でした。



声を掛け合いながら和気あいあいとプレーする参加者たち

攻防白熱した試合を披露 県北バスケットボール大会

4月26日、町主催の第49回県北バスケットボール大会が社会体育館で開催され、近隣市町から高校チームを含む男女8チームが参加しました。

選手たちは攻守にわたり積極的なプレーを披露し、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。終始緊張感のある展開の中で、最後まで諦めることなくボールを追い続ける姿が見られ、観客からは多くの声援が送られるなど、活気のある雰囲気の中で大会が行われました。



果敢に攻める葛巻高校の選手（白のユニフォーム）

葛巻小で租税教室を実施 納税の大切さを改めて実感

租税教室が5月7日、葛巻小学校で行われ、6年生10人が参加しました。

町住民会計課の職員が講師となり、暮らしと税金の関わりをテーマに講義。税金の仕組みや種類などをおさらいし、税金のない世界では暮らしがどのように変化するかを、映像資料で学んだ児童たちは、講義内容に深く関心を寄せていました。西村結菜さんは「税金の大切さをよく知れた。学んだことを生活に生かしたい」と授業の感想を発表しました。



1億円の札束レプリカを手にお金の重みを実感する児童たち



町から各自治会へ主要事業などが説明された会議の様子

8年度の町の主要施策などを共有 地域の連携・信頼関係を醸成

令和8年度町行政連絡会議は4月27日、まき×まきホールで行われ、各行政区の自治会長など関係者約50人が出席しました。

開会にあたり鈴木重男町長は「安心して暮らせる町づくりには地域の一体感と住民の信頼関係が重要。議論する場とともに親睦を深める機会としてほしい」とあいさつ。その後、担当部局から8年度における主要事業などが説明され、出席者は真剣な表情で耳を傾け、今後の町づくりについて改めて理解を深めていました。